

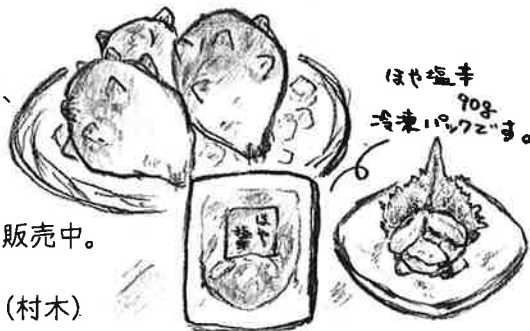
今が旬!

三陸の海鞘 (ホヤ)

みなさんは、「ホヤ」をご存知ですか?見た目が似ていることから別名“海のパイナップル”と言われている珍味です。独特な味が苦手という方も多いと思いますが、三陸でホヤ嫌いを克服した人も少なくないようです。旬の新鮮なホヤを食べてみてください。磯の風味の中に程よい甘味があって、これがホヤ?と驚くほど美味しいと感じるはずですよ。11月の産卵にむけてたっぷり体力を蓄える初夏が旬。タウリンや鉄分も豊富で美容と健康に良いそうですよ。お刺身で食べるのが一番美味しいのですが、串焼きや天ぷらのように火を通すと甘味がグンと増してこれもまた絶品です。

三陸海岸は、天然物だけでなく養殖も盛んです。5年前の大津波でほとんど流されてしまいましたが、4年がかりでようやく成長しました。

この夏は、旬のホヤを食べにきませんか。味の加久の屋では、風味と旨味を生かしたあっさりタイプの“ほや塩辛”324円(税込)を販売中。こちらこの機会にどうぞお試しくださいませ。



(村木)

十和田湖一周ウォーク

十和田湖は、青森県と秋田県にまたがる湖で、火山活動で出来た大きなすり鉢状の凹地に水がたまったカルデラ湖です。

深く青い水をたたえ「十和田湖ブルー」と呼ばれる神秘の湖として親しまれています。今年は奥入瀬溪流・八甲田連峰とともに国立公園指定80周年の節目を迎えました。



ここ十和田湖では、7月下旬の日曜日に湖を歩いて一周するイベント「第39回十和田湖ウォーク」が行われます。早朝5時に出発し、一周約50kmを12時間かけて歩きます。アップダウンを繰り返しながらの道のりは、健脚自慢の方でもきつそうですが、給水所では味噌汁やきゅうりの漬物の差し入れがあり、疲れた体を癒やしてくれます。ほぼ中間地点の御鼻部山(おはなべやま)展望台からは湖全体を見渡すことができ、晴れた日には八甲田連峰や岩木山も見えますよ。もっと気軽なファミリーコースは、午前10時からの開会式終了後、遊覧船でスタート場所の子ノ口(ねのくち)へ移動、約12km歩いてゴールの休屋(やすみや)を目指します。十和田湖の周りを歩くことで味わえる、森や湖の自然の素晴らしさを満喫できたいですね。(橋本)

東北六魂祭 青森

未曾有の被害を各地にもたらした東日本大震災。

東北の誇る6県の祭りが一堂に集い、鎮魂と復興を願う『東北六魂祭』は、2011年仙台市から始まりました。

それぞれに人を想い心を込めて演舞する東北人と、応援して下さる来場者で満たされたその熱気は、震災の混乱の中での復旧から、復興へと歩み始める大きな後押しとなりました。盛岡、福島、山形、秋田そして今年開催の青森で東北一巡となります。その年ごとに掲げられる一文字のテーマは「祈」から始まり、「希」・「福」・「起」・「輝」と続き、今年「跳」です。

青森の祭りと言えば勇壮なねぶた、そしてその周りでお囃子に合わせて踊る「跳人(はねと)」を思い浮かべる人も多いと思います。そんな躍動感あふれる跳人のように災を跳ね飛ばし、さらなる飛躍を願い、そしてまたこれまで応援して頂いた感謝の気持ちを込めて、最後の東北六魂祭は、6月25・26日に青森市で開催されます。

未来へ跳ねよ、東北魂。(利野)



イラスト 東

熊本・大分を中心に発生した地震により、亡くなられた方々に対し心からご冥福をお祈り申し上げますとともに、甚大な被害を受けられた皆様に対し、衷心よりお見舞い申し上げます。

※今後、味の加久の屋からの情報をご不要という方は、お手数でも、ダイレクトメールの封筒を、同封の返信用封筒にお入れになり、ご返送ください。

第52号
平成28年6月

かぐのや便り